

本日は 私達の為にこのような  
盛大な式典を催していただき、  
誠にありがとうございます。

ご来賓の皆様 自治会長様  
沢山の皆様より励ましのお言葉を賜りまして、  
心より感謝申し上げます。

私達はこうして地元 鷺山自治会の  
役員様皆様に見守られ

成人式を迎えることができました。

成人とは、社会人になるということは  
どういうことでしょうか、

日本では、民法第四条の

「年齢二十歳をもって、成年とする。」  
という規定に基づき、

二十歳以上の者を成年者としています

成年とは

社会に参加し、その中で

自身の役割を担い生きる人のことである。

社会を構成している一人の人間

そうなのです 私達はこれから自分自身役割を  
確実にこなし、日本を支える一人の社会人という  
自覚を持って生きていかなければいけません。

私達は この二十年間 周りに頼り切って  
過ごしてきました 家庭では両親に頼り、一歩外  
へ出ると 地域の方々、学校では先生を頼りにし  
て生きてきました。

本日 成人式を迎えるにあたり、経済的にも精神  
的にも自立してゆかなければなりません。

不安は大きいですが、一人前の大人になったと認  
めて頂けるよう、学業や仕事に精一杯取り組み、  
今後は私達が周りを見守り、  
支える存在になってゆきたいです。

それが 私達を二十年間支えて下さった周りの  
方々への最大の恩返しだと考えております。

最後になりましたが、地域の皆様や家族、お世話になりました。先生方に感謝しますとともに、社会人の先輩として今後も温かく御指導頂けますよう。お願い申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。

平成二十七年一月十一日

新成人代表

杉本奈津実